令和5年度 和歌山県ひとり親家庭等実態調査 結果報告書

令和6年3月 和歌山県

目 次

1. 調査目的・調査	全方法等
2 子が囲木は田	2
2. 主な調査結果	
(1)世帯構成	3
(2) 就業状況	3
(3)世帯収入	4
(4)養育費	·
(5)親子交流(四	
	業後の子供の進路
	をする人7
	る悩み事 ······8 影響 ·······9
(9) 物価高騰の影(10) 特別 (10)	
(10) 倫祉施策の	利用状況や要望など ·····9
3. 集計結果 …	13
(母子・父子)	
問1 あなたの)年齢14
問2 子供の人	、数
問3 同居して	ている人17
問4 ひとり親	見家庭になった理由
問5 ひとり親	見になった時の年齢19
問 6 住居の別	代況20
問 7 ひとり親	見家庭になる前の仕事の有無21
問8 現在の付	上事の有無 ······22
問 9 現在の付	上事の勤務形態 ······23
	仕事の職種
問 11 現在の	仕事をどのように探したか25
	平均労働時間26
問 13 現在持	っている免許や資格27
	の世帯収入28
	事をしていない理由29
	取得したい免許や資格30
	コロナウイルスの仕事 (就業面) への影響31
問 16-3 新型	コロナウイルスの仕事(収入面)への影響31
問 17-1 養育	費の取決めと支払いの状況32
	費の額33
	費の取決めをしていない理由34
	ホで養育費の取決めができるサービスの利用の意向35
問 18-1 面会	交流の取決めと実施の状況36
	交流の頻度37
問 18-3 面会	交流の取決めをしていない理由38
問 19-1 小学	校入学前の子供の預け先39
問 19-2 中学	校卒業後の子供の進路40

問 19-3	3 高等学校卒業後	後の子供の進路			40
問 20	子供が病気の時、	、主に世話をする。	人		41
問 21	子供の進学に関	する希望			42
問 22	子供に関する悩み	み			43
問 23		時、誰に世話をし [、]			
問 24	困っていること、	、悩んでいること			45
問 25-2	1 困ったときの	主な相談相手			46
問 25-2					47
問 26		た(利用している)			
問 27		策等で要望するこ			
問 28	福祉制度の利用	・認知の状況	•••••	•••••	50
(寡婦)					
	あなたの年齢		• • • • • • • • • • • • • • • • • • • •		= -
	司居している人		• • • • • • • • • • • • • • • • • • • •		
		:った理由			
	配偶者がいなくな		•••••		
	住居の状況				
		る前の仕事の有無			
	現在の仕事の有無	•			= :
		形態 ····································			
	現在の仕事の職種	-			
問 10		のように探したか			
問 11	1日の平均労働	313			
問 12	現在持っている				
問 13	1年間の世帯収	へ			= =
問 14 問 15-1					
同 15-1 問 15-2		い免計や負俗 イルスの仕事(就			66
問 15-2		イルスの仕事(叔 イルスの仕事(収)			66
問 16		イルへの仕事(収) 時、誰に世話をし [・]			= =
, -	あるたが MX(の) 困っていること、				68
	1 困ったときの3				69
	2 最近の物価高層				70
問 19		た(利用している			
問 20		策等で要望するこ			
問 21		引・認知の状況			
	望等(自由記述回				75
75.70	;	<i>/</i>			7.5
4. 参考資料	斗 (調査票)	•••••		•••••	77
	・父子家庭用				·····78
寡婦世帯					86

「子供」「子ども」「こども」の表記:報告書では以下により表記することとします。

- 1. 一般的に使用する場合、原則「子供」と表記。(調査実施時点の表記に統一)
- 2. 「認定こども園」など、法律等の規定で平仮名が使用されている場合、規定に基づき表記。